

汚染の除去と汚染拡散防止対策に係る社会的課題への対策について（社会面）

1 事業実施主体について

原因者が実施不能の場合、両県による代執行が考えられるが、その効率的な実施の方法を模索する。

2 排出事業者等の責任追及について

3の費用の補填方法ともリンクするが、排出事業者を解明し、その責任追及方法を検討する。

3 費用の財源補填方法について

技術検討により算出された必要経費について、原因者、排出事業者等からの全額補填が困難な場合において、現行の国等の補助制度を含め、費用の財源補填方法について検討する。

4 住民参画について

緊急課題の検討にあたって、住民の理解と検討過程への参加について検討する。